

2024年1月31日

## 企業のサステナビリティ取組みを融資で支援する 「DLサステナビリティ・ファイナンス・フレームワーク」の制定

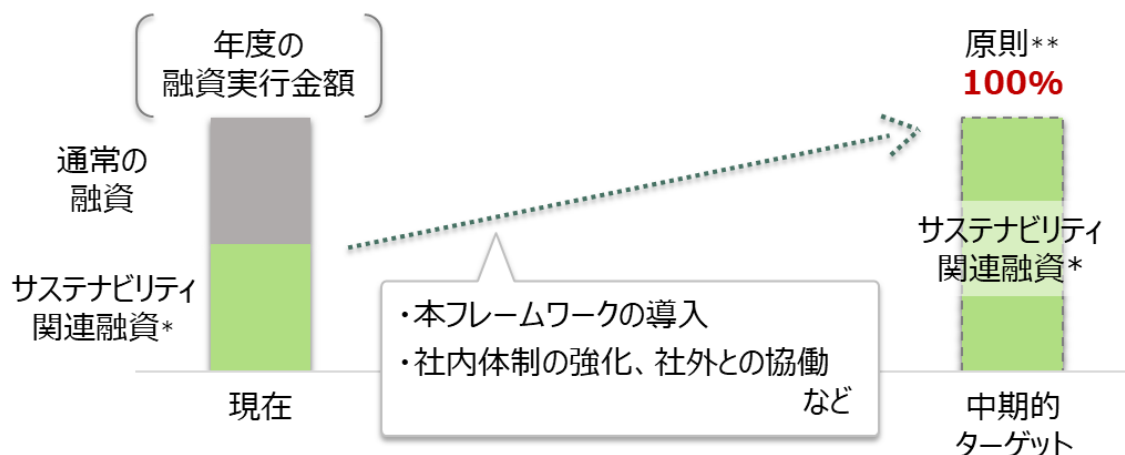
～中期的に、相対型企业向け融資実行の原則100%<sup>1</sup>をサステナビリティ関連融資に移行～

第一生命保険株式会社（代表取締役社長：隅野俊亮、以下「当社」）は、企業のサステナビリティ取組みをファイナンス（融資）面で支援することを目的に、国内生保業界初<sup>2</sup>となるトランジションローンのフレームワークを含む、6商品（別紙参照）を対象とする「DLサステナビリティ・ファイナンス・フレームワーク（以下、「本フレームワーク」）」を制定しましたのでお知らせします。なお、本フレームワークは、各々が対応する国際的な原則やガイドラインに基づいて策定され、外部の専門機関から第三者意見を取得しています。

当社は、運用収益の獲得と社会課題解決の両立を目指し、ESG投融資とスチュワードシップ活動を両輪とした責任投資を推進しています。相対型の企業向け融資は、企業との直接取引であり、融資のご提供のみならず、資金のご相談やエンゲージメント等の日々の活動を通じて、『企業のサステナビリティ取組みに伴走し持続可能な社会の実現に貢献する』ことを目指します。そのため、今後当該アセットについては従来以上にサステナビリティに注力した運用を行ってまいります。

当社は、相対型の企業向け融資において、これまでも融資先が策定するサステナビリティ・フレームワークに基づく融資やESG課題の解決に資する融資に取り組んできました。今後は、それらに加えて本フレームワークも活用し、相対型の企業向け融資実行につき、中期的に原則100%をサステナビリティに関連した融資へ移行することを目指します。また、企業のサステナビリティ取組みを後押しするために、社内体制の強化や社外との連携を深め、コンサルテーションやエンゲージメントの強化を図るとともに、取組みの進捗状況をモニタリングしていきます。

<相対型の企業向け融資実行におけるサステナビリティ関連融資への移行イメージ>



\*本フレームワークまたは融資先企業のフレームワークや当社内でESG投融資と判断される融資

\*\*相対での企業向け融資が対象、金融支援先や特別な枠組みによる融資、劣後ローンなどは除く

<sup>1</sup> 金融支援先や特別な枠組みに基づく融資、劣後ローンなどは除く

<sup>2</sup> 当社調べ

【本フレームワークの概要】 ※第三者意見の内容は各評価機関の HP よりご覧いただけます。

取扱商品	概要・目的／主な基準・ガイドライン	第三者意見取得
DL トランジションローン	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱炭素社会の実現に向けて長期的な戦略に則り、着実な温室効果ガス（GHG）削減の取組みを行う企業に対し、その取組みを支援します。</li> <li>融資先のトランジション戦略やプロジェクトの適格性の評価を行います。</li> </ul> <p>【主な基準・ガイドライン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■クライメート・トランジションファイナンス・ハンドブック（ICMA<sup>3</sup>）</li> <li>■クライメート・トランジションファイナンスに関する基本指針（金融庁・経産省・環境省等）</li> <li>■ネットゼロに向けた金融機関の移行計画に関する提言とガイダンス（GFANZ<sup>4</sup>）</li> </ul>	DNV ビジネス・ アシュアランス・ ジャパン株式会社
DL グリーンローン	<ul style="list-style-type: none"> <li>明確な環境改善効果が認められるプロジェクト等へ資金を提供します。</li> <li>対象となるプロジェクトや資金使途、環境改善効果等の妥当性評価を行います。</li> </ul> <p>【主な基準・ガイドライン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■グリーンローン原則（LMA<sup>5</sup> 他） ■グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省）</li> </ul>	株式会社 日本格付研究所
DL ソーシャルローン	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会的課題の改善効果が認められるプロジェクト等へ資金を提供します。</li> <li>対象となるプロジェクトや資金使途、社会貢献等の妥当性評価を行います。</li> </ul> <p>【主な基準・ガイドライン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ソーシャルローン原則（LMA 他） ■ソーシャルボンドガイドライン（金融庁）</li> </ul>	株式会社 日本格付研究所
DL サステナビリティローン	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンローンおよびソーシャルローン両方の要件を満たすプロジェクト等へ資金を提供します。</li> <li>対象となるプロジェクトや資金使途、環境改善効果、社会貢献等の妥当性評価を行います。</li> </ul> <p>【主な基準・ガイドライン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■サステナビリティボンドガイドライン（ICMA）</li> </ul>	株式会社 日本格付研究所
DL サステナビリティ・リンク・ローン	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）を設定し、SPTsの達成状況に応じて、借り手にインセンティブが発生します。資金使途は特定のプロジェクト等に限定されません。</li> <li>SPTs/KPI の妥当性（含む野心性）の評価を行います。</li> </ul> <p>【主な基準・ガイドライン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■サステナビリティ・リンク・ローン原則（LMA 他）</li> <li>■グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省）</li> </ul>	株式会社 格付投資情報 センター
DL ポジティブ・インパクト・ファイナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGs が目指す持続可能な社会・経済づくりに向けて、環境・社会・経済にポジティブなインパクトをもたらすことを意図しています。資金使途は特定のプロジェクト等に限定されません。</li> <li>KPI の妥当性（含む野心性）の評価を行います。また、必要に応じて当社は個別案件評価に係る合理性についての第三者意見を取得します。</li> </ul> <p>【主な基準・ガイドライン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■Principles for Positive Impact Finance（UNEP FI<sup>6</sup>）</li> </ul>	株式会社 格付投資情報 センター

※本フレームワークによる融資契約は当社所定の与信審査が別途必要です。また、融資実行後は融資先調達資金管理状況（SPTs・KPI 設定案件は達成状況等）等の所定のレポートを実施していただきます。

<sup>3</sup> The International Capital Market Association（国際資本市場協会）の略

<sup>4</sup> Glasgow Financial Alliance for Net Zero の略

<sup>5</sup> Loan Market Association（国際ローン市場協会）の略

<sup>6</sup> United Nations Environment Programme Finance Initiative（国連環境計画・金融イニシアティブ）の略